

2025年11月6日

## 旧北陸本線並行在来線3社開業 10 周年記念・能登半島地震復興支援

# 「えちごトキめきリゾート雪月花」による 上越妙高～金沢間 初の直通運転を実施！

### 【背景】

2015 年 3 月の北陸新幹線の開業に伴い、JR 北陸本線は、「えちごトキめき鉄道（日本海ひすいライン）」（新潟県）、「あいの風とやま鉄道」（富山県）及び「IR いしかわ鉄道（倶利伽羅～金沢間）」（石川県）に並行在来線として経営移管（新幹線開業時に、新幹線と並行する在来線の経営を JR から分離することとされています）されました。

本年は、3 社にとって開業 10 周年となる記念すべき年であることから、3 社連携企画として、経営分離後初めてとなる、上越妙高駅（新潟県）と金沢駅（石川県）の直通運転を実施することとしました。

本企画では、北陸 3 県の連携ならではの特別な取り組みとして、車両には本年 9 月 24 日に英国・ロンドンで開催された「ブルネル賞 2025」（鉄道の駅舎や車両の優れたデザインに贈られる国際的な賞）で日本の第 3 セクター鉄道として初めて鉄道車両部門の奨励賞を受賞した「えちごトキめきリゾート雪月花」を使用いたします。さらに、車内では、北陸の魅力を感じられるスイーツやお料理など、地域ならではのおもてなしをご用意し、3 県を結ぶ特別な旅を演出いたします。

また、本運行では、令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震（能登地域を中心に、富山県および新潟県の一部にも被害が生じました）の復興支援の一環として、売上金額の 3 % を被災地の復興支援のために寄付いたします。



### 【運行概要】

1. 運行日：2025 年 12 月 6 日（土）
2. スケジュール ※一部停車駅（下線）にてイベントやお見送り等実施予定。泊駅は乗務員交代のみの停車。
  - (1) 午前便（上越妙高駅から金沢駅）
 

9:00 発 上越妙高駅

途中停車駅：直江津駅～筒石駅～糸魚川駅～泊駅～富山駅～高岡駅

13:29 着 金沢駅

(2) 午後便（金沢駅から直江津駅）

15:50 発 金沢駅

途中停車駅：高岡駅～富山駅～泊駅～糸魚川駅

19:30 着 直江津駅（糸魚川駅 18:47 着 降車可能）

3. 企画内容

運行区間は、午前便は、北陸新幹線との接続駅である上越妙高駅（新潟県）から、えちごトキめき鉄道・妙高はねうまライン（旧信越本線）で直江津駅まで移動、同・日本海ひすいライン（旧北陸本線）で糸魚川駅を経由し、越中宮崎駅からあいの風とやま鉄道線に入り富山駅を経由し、倶利伽羅駅からIR いしかわ鉄道線に入り金沢駅まで運行いたします。

午後便は、午前便と反対の経路を辿り、直江津駅まで運行いたします。

今回の特別列車の車内では、午前便は、新潟県上越市にて飲食店 YAGAIYA を経営する料理人「信田 紘基」氏によるお食事を、午後便では、石川県金沢市の老舗料亭「大友楼」様によるお食事をご提供いたします。

デザートは、あいの風とやま鉄道の観光列車・一万三千尺物語でもご提供しております、富山県富山市の「引網香月堂」様の和菓子をご提供いたします。

さらに、ご乗車の皆様には、石川県輪島市の「鮎井商店」様 製作の「輪島漆箸・雪月花」や、乗車記念として各社からのプレゼントもご用意いたします。

旧北陸本線並行在来線 3 社開業 10 周年記念便のために特別にご用意させていただいた北陸の魅力を感じられるお料理とスイーツ、ブルネル賞の奨励賞を受賞した「えちごトキめきリゾート雪月花」による、ゆったりとした非日常の旅をお楽しみください。

4. 料金

午前便（上越妙高駅から金沢駅）：59,800 円（税込）

午後便（金沢駅から直江津駅）：56,800 円（税込）

※2 号車展望ハイデッキ（2～4 名席）は別途 1 グループ 20,000 円（税込）が必要です。

5. 定員 各便 30 名（午前・午後とも）

6. 予約受付 11 月 10 日（月）正午より受付開始。定員に達し次第、受付を終了いたします。

【ご予約について】

えちごトキめき鉄道 予約サイトからお申し込みください。 <https://reservation.echigo-tokimeki.co.jp/>  
お客様からのご予約に関するお問い合わせは雪月花お問い合わせセンターまで。（電話 025-543-8988）



【その他】

- 使用している写真は全てイメージです。
- 運行時刻は現時点のものです。変更となる場合がございます。